

ALT



こんにちは
ハナ・イェイツ
外国語指導助手 (ALT)
です

ジャア、マタネ・・・いつかまた会いましょう

いよいよ広報に最後の記事を書く時がやってきました。本当に信じられない感じですよ。五條で3年になるのですね。

JETプログラムの特徴として国際文化交流のため、田舎の方にもALT（語学指導助手）を積極的に派遣します。お陰で私は五條に来れ、すごい体験をすることができました。もし私がNOVAとか、ECCとか、あるいは国際学校なんかで働いていたらきっと、本当の日本を知ることができなかったでしょう。（実際私は、東京の英国人学校に就職しようとも考えていました。）誤解しないでください。五條は決して住みやすいばかりの土地ではありませんでした。奈良や大阪まで、一時間に一本しか電車がありません。教えなければならない生徒が、4中学校で1000人を超えます。いつも忙しそうなお客の英語の先生とティーム・ティーチングをしなければなりません。運転免許があるにもかかわらずそれぞれの学校に車で行くことは認められませんでした。それで、自転車で学校に着いてみると、夏はエアコンがなく冬は十分な暖房がない。時々、ああ、わたしはなんというところに来てしまったんだろうと考えたものです。

でも、たくさんの苦勞の中でもたくさんの親切を受けることができました。根気強く私に日本のお茶について教えてくださった茶道の先生たち。英会話と外国文化を学ぶために毎週水曜日、中央公民館に出席するだけでなく私が日本文化を学ぶお手伝いをしてくれ、私が遭遇するいろいろな難しい状況を理解するのを助けてくださった素晴らしい英会話の生徒さんたち……。凍りつくような寒い冬の朝、私が自転車で行くとき、近所の人たちが親しみを込めて手を振ってくれたそれだけでも、私の気分を大きく変えてくれました。その優しいほほ笑みが私をほほ笑ませてくれ、私もまた私のほほ笑みを次の人に渡すことができました。

日本は本当にコントラスト（対照）の激しい国です。そのことは私の日常生活においてもそうです。私が「おはようございます。」と言ってもだれも答えてくれず、学校では行事等で私の担当する授業はないし、時間割変更のせいか給食では冷めたスープ、乾いたパンという日があるかと思えば、太陽が明るく輝き、生徒たちが私に元気に手を振りあいさつをしてくれ、授業ではものすごく乗りが良く、私が自転車で通り過ぎるときフェンスに止まっているトンビさえも私にほほえんでくれる日もあります。カラオケ・ボックスで警察官に尋問された日もあったかと思えば、かげろう座で、新町通を歩いているあいだじゅう多くの人から「ハナやーっ！」とほほ笑みながらあいさつされた日もあります。五條については、本当にたくさん思い出話があるのです。

五條の皆さんへ。ほほ笑みをありがとうございました。ほほ笑みは世界共通の言葉でした！

もうスペースがありません。最後に言いたいことは「がんばれ、がんばれ五條！」そして、「ジャア、マタネ！」

愛を込めて ハナ

追伸。英会話教室の皆さん、本当に皆さんのことが好きでした。どうか英国へ会いに来てください。午後の紅茶とフィッシュ・アンド・チップスを一緒にしましょう。

（文中「 」内のカタカナ表記は筆者が日本語で書いているものです。）

*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。

英語版は中央公民館にあります。



楽しい夏休み

子どもたちを守りましょう

夏休みは、子どもたちが学校から外の世界へと目を向ける「社会勉強」の時期であります。しかし、夏休みは楽しいことばかりではなく、危険なことや誘惑がつきまとっています。

- 非行や犯罪から子どもを守りましょう
- 水の事故や交通事故から子どもを守りましょう
- 未成年者の飲酒・喫煙をなくしましょう
- 明るい家庭・明るい地域を作りましょう

■問合せ先 青少年センター ☎24・3004